

自然エネルギー ガイドマップ

Guide Map

私たちの地域にある
自然エネルギーを
探してみよう!



北信エリア編

飯山市、中野市、山ノ内町、
栄村、木島平村、
野沢温泉村

自然エネルギー体験教室 出前講座

北信地域の学校や地域でのイベントなどに、講師が出向いて自然エネルギー体験教室を実施いたします。子どもから大人まで、楽しみながら身近なエネルギーについて学べるプログラムを用意しておりますので、ぜひご利用ください。



●プログラムの例



太陽のエネルギーで
電気をつくろう!

- ・ソーラーパネルでの発電実験
- ・太陽の光で動くおもちゃで遊ぶ
- ・手づくりミニ太陽光発電システム など



回して回して
電気をつくろう!

- ・水車による発電実験
- ・風車による発電実験
- ・自転車発電実験 など



自然エネルギーの
お料理教室

- ・ソーラークッカーでの調理体験
- ・ペレットグリルヒーターでの調理体験
- ・薪窯でのピザ焼き体験 など



森のエネルギーで
遊ぼう!

- ・小型ロケットストーブの手づくり体験
- ・薪で沸かしたお湯でおいしいコーヒーを淹れる
- ・薪エネルギーで足湯 など



お問合せ・
申込み先

自然エネルギー長野北信地域協議会 (事務局) NPO法人 CO2バンク推進機構
TEL: 026-285-5370 FAX: 026-254-6155 E-mail: co2bank@nifty.com
〒381-2217 長野県長野市稲里町中央3丁目33番23号

自然エネルギーマップの詳細はホームページにも
掲載しています。

長野北信地域 エネルギー 検索
[http:// www.ecoene-nagaho.net](http://www.ecoene-nagaho.net)



長野北信地域協議会は、森林資源と水資源が豊かな長野・北信地域の
気候風土を活かした自然エネルギーについて、地域に暮らすみなさん
にわかりやすく伝える活動をしています。

制作 自然エネルギー長野北信地域協議会

このマップは、平成25年度「地域発 元気づくり支援金」により制作しました。

北信エリア

長野県の「北信エリア」には、
飯山市、中野市、山ノ内町、栄村、
木島平村、野沢温泉村の6つの市町村があります。
日本のふるさとの原風景ともいえる美しい里山や、
湯けむりただよふ数々の温泉地が特徴です。

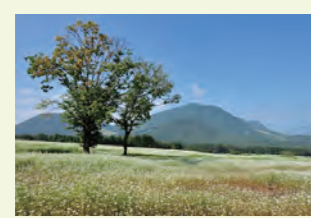


飯山市

鍋倉山一帯には400haにわたって、貴重なブナの天然林が広がっています。雪深い飯山の冬は美しい雪景色。春には菜の花公園が鮮やかな黄色い花で覆われます。この菜の花は漬物用の「野沢菜」の花です。「幻のそば」と言われている「富倉そば」は、つなぎにオヤマボクチの葉を使った独特の食感とコシのある伝統的な郷土料理です。

中野市

「うさぎ追いかの山」で始まる唱歌「故郷(ふるさと)」では、中野市の情景が歌われています。果樹畑や田園が広がる中野市には、りんご、桃、さくらんぼ、巨峰などの観光農園も多く、収穫時期にはたくさんの方が訪れます。またエノキダケの栽培は、冬の作物が育たない厳しい時期の副業として始まり、今では日本一の生産量を誇っています。



山ノ内町

上信越高原国立公園の中心にある志賀高原は「ユネスコエコパーク」として指定され、生物圏保護地域として国際的に広く知られています。湯田中温泉郷は古くから多くの文人たちに愛された名湯で、野猿公園では世界で唯一、温泉に入る野生の猿たちの愛らしい姿が見られます。そばの里、北志賀高原エリアでは、秋にそばの白い花が風に揺れる風景が広がります。

栄村

長野県の最北端にある栄村は山々に囲まれており、積雪量日本一を記録したこともある日本有数の豪雪地です。秘境の渓谷や温泉のある山里には、代々受け継がれている独特の文化が根強く残っており、美しく厳しい自然のもとに築かれた暮らしの歴史が感じられます。



木島平村

「農のふるさと」木島平村は、カヤの平高原に広がるブナの原生林から湧き出されるミネラル分たっぷりの清らかな水によって、たいへんおいしいお米がとられています。アスパラガス、ズッキーニなどの野菜栽培にも力を入れています。「幻の滝」と言われる「樽滝」では毎年5月8日と10月第3日曜日の2日だけ放水され、その姿を現します。

野沢温泉村

熱い湯が特徴の野沢温泉には30余りの源泉があります。無料の共同浴場は「外湯」と呼ばれ江戸の昔から「湯仲間」という制度で管理運営されています。こんこんとわき続ける温泉のお湯で野菜をゆでたり洗ったりする「麻釜(おがま)」は村の天然記念物。名物の野沢菜も温泉のお湯で丁寧に洗われ、大きな桶の中で発酵しておいしい野沢菜漬けになります。



木質バイオマスエネルギー

熱利用

間伐材の端材から作ったオガコを固めたペレットなどをストーブやボイラーで燃やして暖房に使います。周囲を山で囲まれた長野・北信地域だからこそ、上手に利用したいエネルギーです。家庭では薪ストーブやペレットストーブの利用が増えています。旅館や温泉施設などでは、重油ボイラーから薪ボイラー、チップボイラー、ペレットボイラーに代えるところが増えています。



発電

あまった木や不用になった木材をボイラーで燃やし、水蒸気によってタービンを回して発電する方法です。山や建築現場から出る不用になった木材を燃料としてリサイクル利用します。



太陽光発電

太陽の光を電気に変える太陽電池パネルを、日当たりの良い屋根や土地に設置して発電します。発電した電気は電力会社に売ることができます。雪の多い北信地域ではベランダや壁などを利用した「垂直型」に注目。積雪に反射した光も発電にゲット! 最近では農作物の上側にパネルを設置する「ソーラーシェアリング」という方法も見受けられます。

太陽熱利用

太陽の熱を集めてお湯や暖房に使うしくみです。お風呂などのお湯を沸かすためのガスや灯油の節約になります。床暖房に利用したり、温水プールや温水シャワーに利用しているところもあります。



小水力発電

小さな川や用水路、湧水などの身近な水の力を利用して水車を回し、発電機を回して電気をつくる方法です。小水力発電のしくみは昔から農村部で利用されていました。北信地域は水資源の宝庫です。農業や生活に使う水に影響を与えない、小さな規模での水力発電所がたくさんできるといいですね。

地熱、地中熱利用

温泉の多い地域では、自然を守りながら、温泉の地熱を利用した発電の技術が期待されています。また、年間を通して温度変化の少ない地中熱や地下水を、ヒートポンプを介して冷房や暖房に利用する日方法も注目されています。



風力発電

山々に囲まれて風の影響が少ない北信地域ですが、少ない風でも発電する小型の風車で発電し、電圧増などに利用する例があります。

雪氷熱利用

冬に積もった雪を集めて、野菜や果物などの冷蔵に利用する雪氷熱利用は、雪の多い北信地域ならではの自然エネルギー利用方法です。